



TAKE OFF press

TAKEO Future Frontier

【校是】質実剛健 報恩感謝

佐賀県立武雄高等学校

校長通信 NO. 14 R6. 10. 15

文責 校長 下村 昌弘

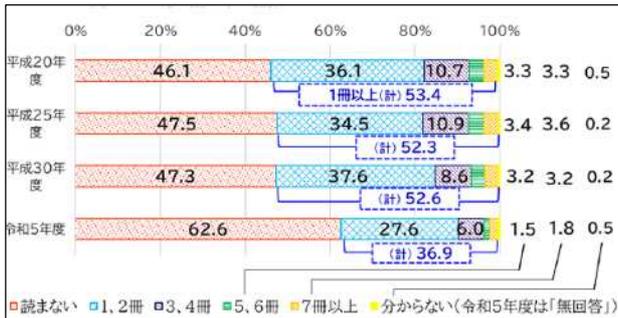
E-Mail shimomura-masahiro@education.saga.jp



学校 HP

寝る前の 15 分、起きてからの 10 分 —読書・音読のススメ—

令和 5 年度「国語に関する世論調査」(文化庁)によると 1 か月に読む本(電子書籍は含み、雑誌・漫画は除く)の数について「読まない」という回答が 6 割を超え過去最高だった。平成 30 年調査までは 5 割弱で横ばいだったのがこの 5 年間で急増したことがわかる。(下図)



町からも本屋が姿を消しつつある。本が売れないから書店がつぶれる。佐賀県で本屋のない自治体(市町)は 4 つある。(2017 トーハン)

幸い武雄市には書店を兼ねた市立図書館があり、年々来館者数・貸出数は伸びている。(本の売り上げは未確認)

物価上昇により 1 冊当たりの値段も上がった。私が高校生の頃、尊敬する英語の先生が「若いうちはコーヒー一杯我慢して新書を読め」とよく仰っていた。今も当てはまる値ごろ感かもしれないが、当時コーヒー一杯 350 円程度ではなかったか。しかしそれより安い文庫本をよく買っていた。今は文庫本も結構な値段だ。だからもっぱらネットで中古品を購入している。

自民党総裁に選ばれた石破茂氏は読書家だそうだ。「朝 6 時くらいに誰もいない食堂で読む」という記事を目にした。落ち着いて読める場所、読める時間があれば、人は自然に本を手にするのではないかな。

受験勉強のさなかだからこそ、寝る前の 15 分間、静かに本を読んで心を落ち着かせて眠りにつくことをオススメする。逆に朝は音読すると目も覚めるし、考える柔軟体操になる。どちらもいい効果が期待できると思う。ぜひお試しあれ。

小人窮すれば斯に濫す —受験勉強は人間を磨くチャンス—

ようやく涼しくなった。短い秋かもしれないが、いろいろなことがやりやすくなった。しかし、同時に来るべき冬の季節を意識の隅に感じ、受験生にとってはちょっとした焦りにつながっているのも感じるかもしれない。



これからはまさに模試ラッシュ。一向に上がらぬ“判定”に「夢が現実に打ち破られる秋」とうそぶいたところで何も始まらない…。

孔子が遊説の旅に出ているところ、国同士の策略に巻き込まれ一行が軍隊に包囲されたことがあった。1 週間ほどで食料は尽き、一行は野の草を摘み飢えをしのぐしかなかった。体力は急速に衰え、病み、患う者が多くなっていった。

弟子の中でもっとも荒くれ者の子路が言った。「君子も亦た窮することあるか」。これを受けて孔子は喝破した。「君子固より窮す。小人窮すれば斯に濫す(君子でも行き詰ることはあ

